

Press Release

2026年3月31日

トップマネジメント人事に関するお知らせ

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長CEO:岡村 直樹、以下「アステラス製薬」)は、4月1日付のトップマネジメントの変更について、下記の通りお知らせいたします。

■ 退任(3月31日付)

経営戦略担当CStO(Chief Strategy Officer)

Adam Pearson

Adam Pearsonは、2004年にYamanouchi EuropeにおいてDirector of Strategic Planningとして入社し、アステラス発足に向けた欧州の山之内製薬と藤沢薬品の合併を主に支援しました。その後は、欧州の様々な国々で現在のVALUE Delivery*活動に関連した要職を歴任しました。2020年には経営企画部門長、2023年には経営戦略担当に就任し、経営計画2021や、今後開示予定の経営計画2026の策定と実行に主導的な役割を果たしたほか、Iveric Bio社の買収と統合を主導しました。アステラスでの長年にわたる多大な貢献に改めて感謝申し上げます。

Adam Pearsonの退任に伴い、4月1日付で経営企画長のPeter SandorがCStOの職務を代行します。

以上

* VALUE Delivery:詳細は統合報告書の p.4 をご覧ください

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、科学の進歩を患者さんの「価値」に変えることを目指すグローバルライフサイエンス企業です。私たちは、がんや、眼科・泌尿器疾患、免疫、ウイメンズヘルスなどの多様な領域において、革新的な治療法を提供しています。研究開発プログラムを通じて、アンメットメディカルニーズの高い疾患領域において新たなヘルスケアソリューションを開拓しています。

アステラス製薬の詳細については、www.astellas.com をご覧ください。

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。そ

の要因としては、(i)医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii)為替レートの変動、(iii)新製品発売の遅延、(iv)新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v)競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi)第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

お問い合わせ先:

アステラス製薬株式会社

広報

TEL: 03-3244-3201